

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2024年6月27日

【会社名】 ダイニック株式会社

【英訳名】 DYNIC CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 山田 英伸

【本店の所在の場所】 京都府京都市右京区西京極大門町26番地
(同所は登記上の本店所在地であり、実際の本社業務は東京本社において行っております。)

【電話番号】 該当なし

【事務連絡者氏名】 該当なし

【最寄りの連絡場所】 東京都港区新橋6丁目17番地19号
ダイニック株式会社 東京本社

【電話番号】 東京(03)5402局1811番

【事務連絡者氏名】 取締役 総務・人事部門統括兼営業所統括・東京本社所長
竹下 昌弘

【縦覧に供する場所】 ダイニック株式会社 東京本社
(東京都港区新橋6丁目17番地19号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、2024年6月26日の定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものがあります。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

2024年6月26日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金の配当の件

イ 株主に対する配当財産の割当に関する事項およびその総額

当社普通株式1株につき金25円 総額209,141,350円

ロ 効力発生日

2024年6月27日

第2号議案 取締役12名選任の件

取締役として、大石義夫、山田英伸、佐々木範明、高木哲雄、中里岳雄、新家 隆、坂本 啓、塚田一範、福田明治、竹下昌弘、伊藤祐子、下中美都を選任する。

第3号議案 監査役2名選任の件

監査役として、重松直樹、渡辺伸充を選任する。

第4号議案 補欠監査役1名選任の件

補欠監査役として、大谷宏一を選任する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

| 決議事項 | 賛成数 (個) | 反対数 (個) | 棄権数 (個) | 可決要件 | 決議の結果及び 賛成(反対)割合 (%) |
|----------------------|------------|------------|------------|-------|----------------------------|
| 第1号議案 剰余金の配当の件 | 54,872 | 1,193 | | (注) 1 | 可決 93.58 |
| 第2号議案 取締役12名選任の件 | | | | | |
| 大石義夫 | 50,759 | 5,306 | | | 可決 86.56 |
| 山田英伸 | 50,376 | 5,689 | | | 可決 85.91 |
| 佐々木範明 | 52,804 | 3,261 | | | 可決 90.05 |
| 高木哲雄 | 54,944 | 1,121 | | | 可決 93.70 |
| 中里岳雄 | 54,327 | 1,738 | | | 可決 92.65 |
| 新家 隆 | 54,284 | 1,781 | | (注) 2 | 可決 92.58 |
| 坂本 啓 | 54,284 | 1,781 | | | 可決 92.58 |
| 塚田一範 | 54,896 | 1,169 | | | 可決 93.62 |
| 福田明治 | 55,260 | 805 | | | 可決 94.24 |
| 竹下昌弘 | 55,260 | 805 | | | 可決 94.24 |
| 伊藤祐子 | 54,849 | 1,216 | | | 可決 93.54 |
| 下中美都 | 55,220 | 845 | | | 可決 94.17 |
| 第3号議案 監査役2名選任の件 | | | | | |
| 重松直樹 | 55,742 | 323 | | (注) 2 | 可決 95.06 |
| 渡辺伸充 | 55,346 | 719 | | | 可決 94.39 |
| 第4号議案 補欠監査役1名選任の件 | | | | | |
| 大谷宏一 | 55,705 | 360 | | (注) 2 | 可決 95.00 |

(注) 1. 出席した株主の議決権の過半数の賛成による。

2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主のうち賛否に関して確認できたものを合計したことにより、決議事項の可決又は否決が明らかになったため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算していません。